

R 2026年度 法文系公務員講座

RITSUMEIKAN

抜群の合格実績！立命館大生のための特別講座

大学が主催する立命館大生に限定した特別講座。オンライン（Web ライブ配信）講義と対面（教室）講義で実施。国家公務員総合職から市役所まで幅広い試験種に対応したオールインワン講座です。

立命館大学 法文系公務員講座の特長

- 大学の授業や定期試験に配慮したカリキュラムで、**正課との両立、効率的な学習・対策が可能**
- 多くの受講生を志望試験種合格に導き、高い受講生評価を受けてきた**信頼できる講師陣**
- 試験情報盛りだくさん！学生同士の交流もある「**クラスセミナー（対面）**」でモチベーションアップ
- ライブ配信で行われ、チャットで質問できるなど、**臨場感あふれ、集中できるオンライン講義**
- 欠席時や復習にはスマホ等で**オンデマンド配信（倍速機能あり）**を繰り返し視聴可能
講座テキストはダウンロード可能
- 面接カード・個人面接・集団討論対策など**キャリアセンター支援とリンクした人物試験対策**
- 内定者のアドバイスを受けられるなど、**大学主催講座だからこそできる支援が満載**
- 試験別模試（受講料に含む）やオンライン学習相談など、**受講生の「あったらいいな」を実現**
- チャレンジしたい学生を経済的側面からサポート**する受講料、奨学金制度、退会時の返金制度

講座受講対象

立命館大学在学学生（学部生もしくは大学院生）および卒業（修了）生で2027年に実施される各種公務員試験の合格を目指す方

目指せる主な試験種

国家公務員総合職試験（法律、経済、政治・国際・人文、行政の各区分）、国家公務員一般職試験、国家公務員専門職試験（国税専門官など）、裁判所職員試験、都道府県庁・市役所など

受講場所

対面（教室）で実施する講義（演習、模試含む）は、衣笠・BKC・OICのうち都合の良いキャンパスで受講可能です。（3キャンパスとも内容は同一です）

申込期間	開講期間	受講料
<p><u>2026年3月19日（木）</u> <u>～4月16日（木）11:00</u></p> <p>※受講料納入期限は2026年4月21日（火）です。 ※申込方法については、P.12「申込のステップ」をご覧ください。 ※申込期間を過ぎても受講申込を受け付けます。所属するキャンパスのエクステンションセンターに電話か窓口でお問い合わせください。</p>	<p><u>2026年4月25日（土）OIC、衣笠</u> <u>4月26日（日）BKC～2027年4月</u></p> <p>※初回講義のクラスセミナー1（オリエンテーション）は、受講方法や講座に関するお知らせの受信方法などについて、実際にシステムへのログインや設定を行いながら説明する重要な回です。都合の良いキャンパスで参加可能ですので、スムーズに受講を開始できるよう、極力出席してください。</p> <p>[実施教室] ① OIC：4/25（土）9:30～12:30 A棟 AC130 ② 衣笠：4/25（土）15:30～18:30 存心館 ZS301 ③ BKC：4/26（日）13:00～16:00 プリズムハウス P201</p>	<p><u>155,000円（税込）</u></p> <p>※クラスセミナーや補講、動画視聴や科目担当講師へのメール質問、模擬試験代なども含まれます。 ※教材費は別途必要です。学習する科目により異なりますが、教養科目のみで7,000円程度、学習する科目数が最も多い国家公務員総合職法律区分の場合で31,000円程度です。なお、教材費は変更となる場合があります。</p>

※受講する科目数・受講開始日に関わらず、上記受講料になります。教材は、各自において立命館生協で購入していただきます。
※本講座は立命館大学が大原出版株式会社に業務委託して講座運営を行います。大学生協の公務員試験対策講座とは異なります。

立命館大学エクステンションセンター

〔衣笠〕 研心館1F
〒603-8577
京都市北区等持院北町 56-1
TEL (075) 465-8297

〔BKC〕 プリズムハウス2F
〒525-8577
滋賀県草津市野路東 1-1-1
TEL (077) 561-2853

〔OIC〕 A棟1F AS事務室内
〒567-8520
大阪府茨木市岩倉町 2-150
TEL (072) 665-2120

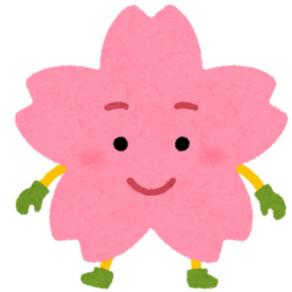
立命館大学 2025年度公務員試験実績

国家公務員総合職試験（春試験・法文系）の本学合格者の約7割が本講座の受講生です。
国家公務員総合職試験（教養区分）にも本講座の受講生が合格しています。

■国家公務員総合職(春試験) 出身大学別最終合格者数

62 名（全国6位、西日本私大1位）

順位	大学名	合格者数
1	東京大学	171
2	京都大学	112
3	早稲田大学	76
3	北海道大学	76
5	東北大学	72
6	立命館大学	62
7	中央大学	58
8	東京科学大学	54
9	大阪大学	52
10	慶應義塾大学	52



■国家公務員総合職
(教養区分)

3名

■国家公務員総合職内定先

環境省、警察庁、経済産業省、厚生労働省、
国税庁、国土交通省、出入国在留管理庁、
総務省、造幣局、特許庁、農林水産省、法務省、
防衛省、防衛装備庁、文部科学省

■国家公務員試験（総合職以外）本学最終合格者数

・外務省専門職員	2名	・国税専門官	114名
・国家公務員一般職	192名	・財務専門官	11名
・裁判所職員総合職	2名	・労働基準監督官	8名
・裁判所職員一般職	58名	・法務省専門職	3名

■地方公務員試験 本学最終合格者数（関西エリアの一部を抜粋）

・滋賀県 22名	・京都府 20名*	・大阪府 25名	・兵庫県 12名
・京都市 69名	・大阪市 18名*	・神戸市 4名*	

* は2026年3月1日時点のキャリアセンター把握情報。

※上記は立命館大学に在籍する学生と卒業生の合格実績であり、エクステンションセンター公務員講座を受講していない学生・卒業生を含みません。

法文系公務員講座が選ばれる理由



Point

立命館学生のための専用プログラム

- 講座は、大学の授業日は基本的に 18 時 30 分開始です。正課の授業が終わってから講義（Web ライブ講義が基本）を受けられます。
- 定期試験など、大学のスケジュールに配慮したカリキュラムとなっていますので、正課授業と両立して学習を進めることができます。



Point

洗練されたカリキュラム

- すべての試験科目を網羅的に学習するのではなく、公務員試験合格に必要な知識・力量を短期間で効果的に修得できるカリキュラム内容となっています。
- 受講できるのは立命館大学の学生・卒業生だけです。これまでの本講座を受講した先輩方が理解しやすかった点、躓きやすかった点をおさえた効果的・効率的な対策を行います。
- 面接カード、面接や集団討論などの人物試験への対策もキャリアセンターによる支援と連携しており万全です。



Point

快適な学習環境の場を提供

- 欠席時や復習時には Web 上で無料で講義視聴が可能です。大学の授業の合間や自宅で学習を進めることもできます（ただし、Web フォローはあくまで補助教材ですので、可能な限りライブで受講してください）。
- 国家公務員総合職や外務省専門職の受験を目指す、一定の学業成績基準を目指す方には、衣笠、BKC、OIC に個別学習机や共有 PCなどを備えた自習室（有料/選考あり）を用意し、学習に集中できる環境を提供しています。



Point

大学だからこそ実現！安心してチャレンジできる価格設定

- 「チャレンジしたい！」という学生の皆さんの経済的負担を考慮し、一般の専門学校等の受講価格より安価に設定しています。受講料は教材費を含んでいませんが、模擬試験代や大原の Web システム使用料も含み、充実した講座内容となっています。
- 途中で退会した場合でも規定に基づき残金を返金する制度があります。P.10 に概要を記載していますので確認してください。



Point

圧倒的な情報量・ノウハウを提供

- 対面で実施するクラスセミナーでは、公務員試験の最新情報や併願方法などのノウハウに加え、これまで本公務員講座を受講した先輩方の状況も踏まえて、受講生の皆さんの合格に向けたアドバイスを行います。
- 国家公務員を中心に、公開されている近年の過去問題を保管しており、閲覧できます。また、公務員に進路決定した先輩方からの提供情報も踏まえ、公務員試験に関する様々な情報、公務員試験に向けた支援企画情報をエクステンションセンターから本講座受講生の皆さんに提供します。



Point

内定者・OBOG が強力サポート

- 2026 年実施の公務員試験に合格し、進路を決定した先輩の話を聞いたり、先輩に相談できる機会を提供します。
- 広く公務員試験対策の参考として、国家公務員採用総合職試験に合格を果たした先輩方の体験記を本講座受講生の方にのみ配布します。



Point

科目担当講師に質問・相談が可能

- 分からないことがあれば、次回の講義を待たずにメール等で講師に質問や相談できる万全の体制を整えています。
- 定期的にオンライン個別相談会を開催します（予約制、先着順）。相談会実施の際、事前にアナウンスします。



Point

充実の奨学金制度

- エクステンションセンター特別奨励生制度
⇒ 出願資格を満たす本講座の受講生（受講予定含む）で、選考試験において優秀な成績を納めた学生の方に受講料の半額相当額を支給する制度です（年 2 回実施）。毎年多くの学生が、経済的負担を抑え公務員講座を受講しています。P.11 に概要を記載していますので確認してください。

各種公務員について

公務員と一言で言っても、その職種や仕事内容・試験制度は様々です。公務員試験対策を始める前に、まずはどの分野でこういった仕事をしていきたいのか、併願先も含めて考え、それに向けた対策を行いましょう。

国家公務員総合職 ※次ページの試験詳細とあわせてご覧ください。

国民や住民がより快適に生活できるよう、制度・環境を整えるのが公務員の仕事です。国全体や地域の方向性を示し、そのグランドデザインを描くようなスケールの大きい仕事から、直接国民や住民に関わり、目の前で困っている人を救済する仕事まで、まさに国民一人ひとりの幸せのため、幅広い職務に携わります。国家公務員総合職は、公務員の業務のうち、国の仕組みの根幹である政策の企画・立案や法案の作成といった責任ある仕事を担います。

国家公務員一般職

中央官庁の中堅職員あるいは地方出先機関の幹部候補として採用される職員です。主として事務処理等の定型的な業務に従事することが求められ、国家公務員総合職が政策を作る上で必要なデータ収集や政策の実行、労務管理などのサポート役や特定分野の専門スタッフとして働くことが期待されています。

国税専門官

国の財政基盤を支える租税収入の公平で円滑な確保を目指し、税務行政の第一線で活躍するスペシャリストとして、各地方の国税局や税務署に勤務します。

財務専門官

財政、金融等のプロフェッショナルとして、各地域の財務局において財政投融资資金の活用や予算執行、金融機関の検査・監督などを通して地域経済を支えます。

労働基準監督官

労働者の生命と健康を守るため、労働条件の確保・向上や労災補償業務等、労働基準行政の第一線で活躍します。

外務省専門職員

特定の国や地域の言語・社会・文化・歴史などに通じたスペシャリストとして日本の外交を支え、業務は、政界要人との接触、地域の情報収集、会議のセッティング、日本のPRなど多岐にわたります。

※外務省専門職を目指す方は、別途「外務省専門職講座」募集要項を確認してください（4月下旬頃にオンラインガイダンスも予定しています）。

裁判所職員（総合職・一般職）

裁判所職員の仕事は、裁判のスムーズな運用を図るための法廷立会事務や司法行政事務などを担当する裁判所事務官と、法律の知識に加え、心理学の知識・技法を用いて家事事件・少年事件の背景に潜む根本的原因を調査し問題解決に導く家庭裁判所調査官に分かれます。事務官の採用は、総合職・一般職に分かれ、採用区分により業務内容や待遇等が異なります。

地方公務員上級職 市役所職員

地方公務員のうち、都道府県庁、特別区、政令指定都市の職員が地方上級として分類されます。国の施策に沿いながらも、地方の実情に即した行政サービスを実施し、より住民に身近な存在として活躍ができます。

また、一つの分野にとどまらず、地域に密着した様々な分野での仕事が経験できるのが特徴です。

警察官・消防官

都道府県ごとに採用試験が行われ、採用された地域での勤務・異動となります。試験日程も自治体により異なり試験回数も複数行われることがあるので、多くの受験機会があります。

※警察官・消防官を目指す方は、別途「警察官・消防官講座」の募集要項を確認してください（4月下旬にガイダンスも予定しています）。

国立大学法人等職員

全国の国立大学等で従事する職員です。2004年に文部科学省が設置する国の機関から独立した法人格を持つ「国立大学法人」へと変更となり、職員の身分が国家公務員から非公務員となっています。

国家公務員総合職試験について

※最新の試験制度情報に関しては必ず人事院ホームページにてご確認ください。

■国家公務員総合職試験の制度

- 国家公務員総合職試験は、政策の企画立案等の高度な知識、技術または経験等を必要とする業務に従事する職員の採用試験です。
- 国家公務員総合職試験は、「大卒程度試験」と「院卒者試験」に分けられ、法文系では、それぞれの試験において、以下の区分から選択して受験することができます。

試験種	区分
大卒程度試験（5区分）	政治・国際・人文／法律／経済／人間科学／教養
院卒者試験（3区分）	行政系（政治・国際、法律、経済から選択）／人間科学／法務

※本公務員講座は、大卒程度試験の政治・国際・人文、法律、経済の各区分と、院卒者試験の法文系区分の試験に対応します（人間科学区分については「心理系・福祉系講座（Web講座）」を用意しています/2026年3月中に募集要項掲載予定）

- 「大卒程度試験」には「教養区分」が設定されています。教養区分では受験資格が19歳（試験年度の4月1日に19歳を迎えている方）から受験可能であり、合格有効期間は7年です。

■国家公務員総合職試験の選考プロセス

- 国家公務員総合職試験は、人事院主催の1次試験（筆記）、2次試験（筆記・人物）が課され、それらに通過すると「最終合格」となり、「採用候補者名簿」に登載されます。
- 「最終合格＝採用内定」ではありません。合格後に希望する省庁を訪問し、面接やグループディスカッションなどの選考を繰り返す「官庁訪問」において、内々定を得る必要があります。
- 総合職試験教養区分以外の合格有効期間は「5年」です。例えば大学4回生時に最終合格した場合、大学院に進学後、大学院2回生の際に官庁訪問することも可能です。教養区分の合格有効期間は「7年」。

【参考】 2026年度、2027年度国家総合職試験日程（教養区分以外）

		2026年度	2027年度
1次試験	筆記	基礎能力試験・専門択一試験	3月15日（日）
	筆記	専門記述試験・政策論文試験	4月12日（日）
2次試験	人物	政策課題討議・個別面接	4月20日（月）～5月15日（金）【学部】
			4月上旬 ～4月下旬
最終合格発表		5月29日（金）	5月下旬
官庁訪問		6月10日（水）～6月22日（月）	未発表
内々定解禁		6月22日（月）	未発表

■「国家公務員総合職」と「国家公務員一般職」の違い

同じ国家公務員でも、「総合職」と「一般職」では、試験の形態に大きな差があります。

- 総合職は将来の幹部候補生として、政策の企画・立案など重要なポストに就く人材として採用され、他省庁への出向や国際交渉など様々な経験を通じて本省庁の幹部となることが期待されるのに対し、一般職は、事務処理などの定型業務を担当する一般職員として採用されます。※本省庁採用の場合、一般職も政策立案等に携わる場合があります。
- 総合職試験は「大卒程度～大学院卒」を、一般職試験は「高卒程度～大卒程度」を対象に試験を実施します。
- 総合職試験は一般職試験と比べて、高いレベルの知識・思考力が必要とされる問題が出題されます。
- 総合職試験では、一般職試験にはない「政策課題論文試験」や「政策課題討議試験」が出題されるなど試験内容にも違いがあります。

■英語スコアへの加点制度

国家公務員総合職試験においては、TOEIC®テスト等の外部試験のスコアにより、最終合格決定の際に15点または25点が加算されます。詳細は人事院のホームページを確認してください。

※加点対象となるのは公開テストの結果のみです（学内一斉受験の結果は対象になりません）

TOEFL iBT®テスト	TOEIC® L&R Test	IELTS®	英検	加点
65以上（新方式 Overall Score3.5）	600以上	5.5以上	—	15点加点
80以上（新方式 Overall Score4.0）	730以上	6.5以上	準1級以上	25点加点

※TOEIC®, TOEFL®は Educational Testing Service(ETS)の登録商標です。

専門科目はそれぞれの志望先に応じた科目を選択してください。各科目にじっくりと取り組むとともに、正課授業で公務員の試験分野に近い科目などがあれば、履修を検討してみてください。

※各種試験の区分変更等に対応するため、科目を追加する場合があります。

※各公務員試験の出題科目等の情報は講座受講生に開講後お配りする「公務員試験ガイドブック」（開講前のガイダンス参加者には特典として配布）を参照してください。本講座講師に質問、相談することも可能です。

③ 国家総合職 2 次試験対策 ※2 次試験対策講座（専門記述）は別途案内します。

【政策論文】政策研究ゼミ（補講）、政策課題論文対策（補講）※地方公務員試験対策にも役立ちます。
 【応用専門記述対策】憲法、民法、行政法、経済学、公共政策

国家公務員総合職試験の 2 次試験は、記述式試験（政策課題論文/専門記述）と人物試験（面接）です。政策研究ゼミなどの補講を用意し、早期から対策を講じます。人物試験（面接）については、立命館大学キャリアセンターの個別相談等を利用して、面接カード作成の相談や添削、面接練習ができます（利用回数制限なし）。※卒業生の方（満 29 歳まで）は、原則として卒業生向け就業支援サービスを利用いただきます。

④ 基礎力判定試験・公開模擬試験（無料）

11 月～2 月（予定）には、その時点での実力を知り、また今後の学習計画に活かせるよう「基礎力判定試験」を実施します。また、3～4 月（予定）には、積み重ねてきた知識をアウトプットする練習の場として、また本試験直前期に自分の実力を確認し、追い込みの機会として試験種別の「公開模擬試験」を実施します。いずれも学内で、無料で受験でき、教室で受験された方には成績表を返却します。

科目名	試験名	回数	実施時期（予定）
基礎力判定試験	基礎力判定試験	3	11月、1月、2月
公開模擬試験	公開模擬試験国家総合職	1	12月
	公開模擬試験裁判所一般職	1	3月
	公開模擬試験国税専門官	1	3月
	公開模擬試験国家一般職	1	4月
	公開模擬試験地方上級	1	4月

※基礎力判定試験・公開模擬試験は土曜日または日曜日などに3キャンパス同時実施予定。

※感染症の拡大状況などによっては日程や場所を変更する場合があります。

⑤ 進路や受験、学習に関する質問・相談

学習に関しては講師への質問・相談も可能です。また、エクステンションセンターにて、進路や受験に関する相談も随時受け付けています。

⑥ 人物試験対策

筆記試験対策にとどまらず、近年の公務員採用試験で重視されている「面接試験」や「集団討論」等への対策を目的に「人物試験対策講座」を開講。皆さんの合格力アップに向けて全力でサポートしますので、積極的に活用してください。

その他、エクステンションセンターにて公務員合格体験報告会、集団討論練習会、公務員合同業務説明会、OB・OG 懇談会、公務員受験ガイダンス、国家総合職直前期対策（1 次合格者・官庁訪問ガイダンス、面接カード相談会等）、などを実施予定です。

⑦ その他

「人物試験対策講座」とは別に、エクステンションセンター公務員講座生が主体となり、グループで学習や志望先の研究等を行う「自主ゼミ」の仕組みも提供しています（講座開講後、クラスセミナーにて案内予定です）。

講座科目名称	総コマ数	講座形式	国家総合職志望者			地方公務員 国家一般職 国家専門職 裁判所職員 志望者	
			法律	経済	政治 国際		
基礎科目	クラスセミナー	18	教室	○	○	○	○
	憲法	20	educast・教室	○	○	○	○
	民法	44	educast・教室	○	○	○	○
	行政法	24	educast・教室	○		○	○
	刑法	6	Web	○			○
	労働法	6	Web	○			○
	商法	4	Web	○			○
	経済学	46	educast・教室	○	○	○	○
	財政学	12	educast・教室	○	○	○	○
	経営学	8	educast・教室		○		○
	政治学	12	Web			○	○
	行政学	10	Web			○	○
	社会学	6	Web				○
	会計学	20	Web				※国税・財務専門官
	国際関係	6	Web			○	○
	専門記述対策	12	educast（一部科目はWeb）	○	○	○	○
	数的処理	58	educast・教室	○	○	○	○
	文章理解	4	Web	○	○	○	○
	社会科学	18	educast（一部科目はWeb）	○	○	○	○
	人文科学	34	Web				○
	自然科学	2	Web				○
	教養記述対策	6	educast・教室	○	○	○	○
	面接対策	8	educast	○	○	○	○
応用科目	応用憲法	4	educast	○	○	○	○
	応用民法	10	educast	○	○	○	○
	応用行政法	8	educast	○		○	○
	応用経済学	8	educast	○	○	○	○
	応用財政学	4	educast	○	○	○	○
	応用刑法	8	Web	○			○
	応用商法	6	Web	○			○
	応用労働法	6	Web	○			○
	応用経済政策	4	Web		○	○	○
	応用国際経済	4	Web		○		○
	応用経営学	4	Web		○		○
	応用統計学・計量経済学	8	Web		○		○
	応用専門記述対策	10	educast	○	○	○	○
判定・模擬試験	基礎力判定試験	3回	教室	○	○	○	○
	公開模擬試験 国家総合職	1回	教室	○	○	○	○
	公開模擬試験 裁判所一般職	1回	教室	○	○	○	○
	公開模擬試験 国税専門官	1回	教室	○	○	○	○
	公開模擬試験 国家一般職	1回	教室	○	○	○	○
	公開模擬試験 地方上級	1回	教室	○	○	○	○

※ 講義形式の詳細は下記となります。

- ①教室 →衣笠・BKC・OIC 各キャンパスの教室で対面講義を実施します。収録は行いません。
- ②educast →オンラインにてWeb ライブ講義を実施します。実施日の翌日よりアーカイブ視聴が可能です。
- ③educast・教室 →オンラインでWeb ライブ講義を実施（収録あり）、各キャンパス教室にて対面で演習を実施（収録なし）。
- ④Web →東京校で事前収録した映像を視聴開始日（初回クラスセミナーで一覧配付予定）以降に視聴できます。

本講座を受講するにあたって

1. 講座日程について

エクステンションセンター公務員講座は、以下の時間帯での開講を基本としています。

<セメスター授業日> ・18：30～21：10

<土、日、祝日、長期休暇中> ・10：00～13：00 ・14：00～17：00

※クラスセミナーや判定試験・模擬試験実施日など一部例外もあります。

詳細はエクステンションセンターHPに掲載する日程表で確認してください。

2. 教材費について

講座で使用する教材は、本講座の「シラバス」内に掲載しています（本講座のシラバスは、エクステンションセンターHPで確認できます）。

教材費は、講座受講料に含まれておりませんので、各自で購入していただく必要があります。

※教材は、立命館生協にて販売します。購入場所や購入時期（立命館生協への入荷予定）に関しては、受講申込後、moodle+Rのコースニュースやクラスセミナー等で担当講師またはエクステンションセンターより連絡します。

※講義開始後、立命館生協にテキストの在庫が無くなった場合、注文に時間がかかることがあります。

また、立命館生協での販売期間が過ぎたものに関しては、ご自身で講座担当講師に連絡して注文いただくこととなりますので、早めに購入してください。

3. 講座のWeb配信について

本講座では、欠席時のフォローや復習のため下記2つのツールを提供します。それぞれの詳細な特徴や利用方法は、初回のクラスセミナーでお伝えします。

●educastのオンデマンド配信

本講座のWebライブ講義を録画して、翌日よりオンデマンド配信します。担当講師のいつもの授業をあとから見るできるので、欠席時のフォローに最適です。ただし、クラスセミナーなど教室で実施する講義についてはオンデマンド配信がありません。一部合格Web配信で補うことができる講義もありますが、できる限り出席するようにしてください。

●合格Web配信

東京水道橋校の有名講師陣が撮影した講義を視聴できます。事前撮影した映像なので、本講座の講義配信日より前に視聴できる科目もあり、予習にも役立ちます。いつもとは異なる講師の講義を見ることで、新たな気付きがあるかもしれません。ただし、クラスセミナーなど配信のない講義がありますので注意してください。

※講座配信はあくまで補助ツールです。受講にあたってはライブ講座（教室での講座を含む）への出席を心がけてください。

2026年度公務員講座のWeb動画・レジュメ等の配信は、2027年10月31日（日）をもって終了となります。

4. 専用自習室の使用について

国家公務員総合職や外務省専門職の受験を目指す本講座の受講生には、個別学習机や共有PCなどを備えた自習室（有料/選考有）を用意し、学習に集中できる環境を提供しています。通学キャンパスとは異なるキャンパスの自習室を利用することも可能です。詳しくは、講座開講後、自習室利用者の募集を行う際の案内をご確認ください。

〔自習室利用環境〕

個別学習デスク、ロッカーまたは脇机（カギ付き）、共用スペース、共用PC（資料）スペース、各種公務員試験過去問題、参考書籍、各種情報誌（公務員受験ジャーナル）、先輩方の受験体験記など
※配架している資料や備品は、各キャンパスで異なる場合があります。

5. 注意事項

(1) 本講座の受講資格について

- ・エクステンション講座の受講対象は立命館大学生・院生・卒業生・修了生・APUからの交流学生（ Semester単位もしくは1年単位での交流学生に限る）です。
- ・休学中、停学中、退学・除籍の方は受講できません。
- ・留学中の方も原則として受講できません。ただし、留学中であっても学籍異動が発生する学内の留学プログラムで留学をしている場合は、派遣前後の期間は受講できます。詳細は本要項末尾の問い合わせ先まで。
- ・非正規生は原則として受講できません。ただし、本学卒業・修了後に非正規生として在籍している方は、本学卒業生、修了生として受講できます。

(2) 受講ルール

- ・教室で受講する際は、スマートフォンなどで『Web 受講証』を提示できるようにしてください。
- ・講義の円滑な運営にご協力ください。

※受講申込手順の完了後、太原出版（株）が発行する『Web 受講証』が本講座の受講生であることを証明する受講証となります。本来、大学から発行する受講証を兼ねるものになり、演習や模試でも『Web 受講証』に記載の個人コードが必要になります。

(3) 禁止事項

- ・いかなる場合も受講生が受講証を他人へ貸与・譲渡することはできません。
- ・本講座で使用するテキスト・教材・Web 配信等の複製及び第三者への提供を禁止します。
- ・講義の録音・録画・撮影を禁止します。
- ・受講生が講座運営の妨げ及び他の受講生の妨げとなる行為は禁止します。
- ・受講申込をしていない者及び受講生が登録外のエクステンション講座を受講することを禁止します。

(4) 指導及び利用の停止について

- ・受講規則、不正受講等その他運用ルールに違反した者に対し、指導を行います。
- ・エクステンションセンターによる指導にもかかわらず、受講生の行動に改善が見られない時には、受講契約を解除する場合があります。

(5) 教室変更・日程変更などの連絡事項について

- ・受講生への日程・教室・実施形態（対面からオンライン講義へ変更するなど）の変更、休講等のお知らせは、大学からmoodle+Rコースのお知らせ配信、講師からは講座受講システム「Mobile-O-hara for University」で行います。日頃からチェックするよう心がけてください。

※詳細は初回講義となるクラスセミナー1で説明します。

(6) 欠席する場合

- ・必ず事前に講師にメールで連絡してください。当日に配布するレジュメ等があれば受け取り方法など、必要な連絡事項をお伝えします。連絡方法は、初回のクラスセミナーでお伝えします。
- ・欠席した回の講義は、P.9にある講座のWeb 配信サービスを活用して学習してください。

(7) 受講解約／受講料の返金について

エクステンションセンターが開講する講座については、一旦受講料の支払いを終えたものに関しては、原則として解約は受け付けません。正課授業や正課外の活動と両立できるのか、また学習計画や受講目的などについて、しっかりと考えた上で申込をおこなってください。

やむを得ない事情により解約する場合、所属するキャンパスのエクステンションセンター窓口にて申し出てください。解約条件（下記）に従って解約を認め、未受講分の受講料から手数料・振込手数料を差し引いた金額を返金します。なお、講座運営の妨げとなる行為や迷惑行為、他の受講生への妨害行為などのため、エクステンションセンターから受講登録の取り消し・解約処分を受けた場合、受講料は返金しません。

〔解約条件〕

1) 講座開始日前までに所属キャンパスのエクステンションセンターで「解約申出書」を提出※した場合
原則として、受領済み受講料の全額を返金

2) 講座開始日以後の解約

①解約する場合の返金額は未提供部分の受講料相当額から、解約手数料として未提供部分の受講料相当額の20%に相当する金額（上限5万円）を控除した残額（百円未満切捨）。

②未提供部分の受講料相当額は以下の算式により計算。

未提供部分の受講料相当額＝受領済み受講料×（受講月数（注1）-経過月数（注2））÷受講月数

（注1）受講月数：開講日の属する月（2026年4月）から最終講義日の属する月（2027年4月）までの月数

（注2）経過月数：開講日の属する月から「解約申出書」の提出があった日の属する月までの月数

※「解約申出書」提出時、あわせて①学生証、②Web 受講証を提示、③返金振込先銀行口座（受講生本人に限る）の支店名・口座番号が分かる通帳やキャッシュカードなどの写しの提出が必要です。

☆注意☆ 本制度については 2026 年度の詳細が未定であり、
当ページの情報はあくまで昨年度の参考情報です。ご了承ください。

意欲ある皆さんを応援する！

「エクステンションセンター特別奨励生」制度

- エクステンションセンターでは、難関試験に挑戦する学生を支援するために、特別奨励生制度を設けています。公務員については、国家公務員総合職と外務省専門職を目指す学生を対象として「特別奨励生」を募集します。
- 奨励生に採用された場合は、「法文系公務員講座」「外務省専門職講座（2026 合格目標）【TAC】」「心理系公務員併願総合コース Web 通信（標準サポート）講座（2026 目標）【クリアール】」の受講料の半額相当額を支給します。6 月に実施のⅠ期募集と 10 月に募集予定のⅡ期募集ともに採用されることで、受講料の全額相当額が支給されます。
- 詳細は、エクステンションセンターの窓口設置もしくはエクステンションセンターHP に掲載の「2025 年度公務員分野エクステンションセンター特別奨励生＜Ⅰ期＞募集要項」で確認してください。

2025 年度 公務員分野 エクステンションセンター特別奨励生＜Ⅰ期＞の募集について

- (1) 特別奨励生が受ける補助
「法文系公務員講座」「外務省専門職講座（2026 合格目標）【TAC】」「心理系公務員併願総合コース Web 通信（標準サポート）講座（2026 目標）【クリアール】」の受講料の半額相当額を支給。
- (2) 採用予定数
国家公務員総合職 45 名、外務省専門職 1 名
※出願者数や選考結果によっては、予定数を下回る場合があります。
- (3) 出願要件
下記 4 点をすべて満たしていること。
 - ① 立命館大学に在学する学部生または大学院生
 - ② 2025 年度エクステンションセンター講座（学外提携講座含む）のうち、下記の指定講座の受講意思を有するものでかつ国家公務員総合職または外務省専門職員を志望する者
 - ・法文系公務員講座
 - ・外務省専門職講座（2026 年合格目標）（TAC）
 - ・心理系公務員併願総合コース Web 通信（標準サポート）講座（2026 目標）（クリアール）
 - ・技術系公務員講座
 - ・情報系学生対象公務員講座
 - ③ 2026 年実施の国家公務員採用総合職試験（春試験）または外務省専門職試験を必ず受験し、受験番号等試験に関する個人情報の申告に同意する者
 - ④ 2024 年度秋学期終了時点での累積 GPA が 2.5 以上の者（成績評価 N の科目および要卒単位外科目は含まない）
※他大学（高専含む）から本学に進学をしており、今回の出願時に必要な GPA が他大学に在籍している期間のものだった場合には、募集要項に定める日までに必ずエクステンションセンターまで相談すること（出身学校（大学）での成績が分かるもの（成績証明書）に基づき出願資格について事前審査を行う）。(4) 選考方法
(4) 筆記試験の点数が基準点（100 点満点中 50 点）以上の者について、筆記試験の点数と語学スコアによる加点を合計した点数が上位の者から採用する。筆記試験の点数と語学スコアによる加点の合計が同点数の場合は、累積 GPA の上位者から採用する。
[試験内容] 基礎能力試験（数的処理、文章理解）に関する択一試験（60 分／100 点満点）
[筆記試験日時] 2025 年 6 月 21 日（土）10：30～11：30（10：10 着席）
[会場] [衣笠] [BKC] [OIC] 各キャンパス教室
※語学スコア：2021 年 4 月以降に受験した以下試験およびスコア

加点	TOEFL iBT	TOEIC® L&R Test	IELTS	英検
3 点	65 以上	600 以上	5.5 以上	—
5 点	80 以上	730 以上	6.5 以上	準 1 級または 1 級

受講申込の流れ

Step 1	受講ガイダンス・相談会	ガイダンス情報、相談会の予約方法等は、エクステンションセンターHP (http://www.ritsumei.ac.jp/extension/)で確認してください。	
Step 2	受講申込 3/19(木)~4/16(木)11:00迄	受講する意思が固まりましたら、講座受講申込フォームから申し込んでください。 ※申込期日(4月16日(木) 11:00)を過ぎた場合に申込を希望する場合、下記お問い合わせ先までお問い合わせください。	 
Step 3	受講料払込 メールでの申込手続き案内後 4/21(火)迄	Step2の完了後、数日以内に大原出版(株)から大学メールアドレス宛に申込手続の案内メールが届きます。 2026年4月21日(火)迄に、受講料を案内メール記載の金融機関口座宛に振込んでください。 ※Step2の完了後、5オフィス開室日(開室は平日のみ)を過ぎても案内メールが届かない場合、下記お問い合わせ先までご連絡ください。 ※入金を確認できなければ申込手続を完了できず、受講を開始できません。ご注意ください。	<在学生> <卒業生>
Step 4	申込完了	受講料が振込まれたことを大原出版(株)が確認後、受講開始案内のメールを大学メールアドレス宛に送信しますので、内容を確認してください。 ※Step3の完了後、5オフィス開室日(開室は平日のみ)を過ぎても案内メールが届かない場合、Step2の完了後に大学メールアドレスに届いた案内メール記載の大原出版(株)担当者までご連絡ください。	
Step 5	受講開始	初回講義となるクラスセミナー1(対面)に、4/25(土)OIC、衣笠、4/26(日)BKCのいずれか都合の良いキャンパスで参加してください。 当日は、オリエンテーションとして受講方法や準備などをお話します。 ※クラスセミナーはどのキャンパスでも参加可能です。毎回異なるキャンパスの出席でも構いません。	

【注意】『Step 2』の受講申込を完了していても、『Step 3』の受講料振込を終えるまで、『Step 4』の申込完了に進むことはできず、本講座を受講できません。

<エクステンションセンターにおける個人情報の取扱いについて>

エクステンションセンターが取得した個人情報は、個人情報保護に関する法令および「学校法人立命館プライバシーポリシー」に即して厳格な管理の下に取り扱います。

<利用目的>

取得した個人情報は、以下の目的のために利用します。

- 受講証・出席簿等、講座運営のために必要となる書類及び名簿類の作成
- 休講・日程変更・出欠・貸出物品の返却等の連絡業務、受験および合否等の確認、進路・就職状況の確認業務
- 講座に関する連絡および指示のための講師への情報提供
- エクステンションセンターが実施するガイダンス・セミナー等の案内
- 個人を特定できないように配慮した形式による統計資料の作成
- エクステンションセンターのサービス改善や新たな講座・プログラムの企画・開発・設計のための資料作成等
- その他、エクステンションセンターの管理・運営に関する業務に必要な事項を処理するため

<個人情報の提供を伴う業務委託>

本学は、個人情報の取扱を含む業務の一部を個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者へ委託することがあります。

<個人情報の第三者提供>

エクステンションセンターは、本人の同意なしに個人情報を第三者に開示・提供することはありません(法令により開示が求められた場合は除きます)。

＜お問い合わせ先＞

【立命館大学エクステンションセンター】 <https://www.ritsumei.ac.jp/extension/>

■衣笠キャンパス【衣笠/研心館1階】

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 TEL：075-465-8297

■びわこ・くさつキャンパス【BKC/プリズムハウス2階】

〒525-8577 草津市野路東1-1-1 TEL：077-561-2853

■大阪いばらきキャンパス【OIC/A棟1階】

〒567-8570 茨木市岩倉町2-150 TEL：072-665-2120

窓口時間	閉室時間
月～金曜日 ※1	
9：30～17：00	11：30～12：30

※1. 授業日を除く土・日曜日・祝日と大学が定める休業日は閉室します。

毎週水曜日はキャリアセンター内会議のため、12：30以降に窓口業務を開始します。

※2. その他、窓口時間に変更がある場合は、エクステンションセンターの掲示板やHPにてお知らせします。